令和8年度指定管理業務実績調書（指定管理者記入用）

公の施設名称：　烏川緑地及び神流川緑地
所　管　課　：都市建設部都市施設課
調査対象期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

1. 指定管理者の概要

名　　称	株式会社　中野農園芸	代　表　者	中野　哲也
所　在　地	群馬県藤岡市小林285番地	指 定 期 間	R5.4.1～R10.3.31
業 務 内 容	樹木管理、芝生管理、草地管理、施設管理、オートキャンプ場運営等		

2. 管理運営の実績

開館日数		
	令和6年度	令和7年度
目標・計画	305	306
実績値	305	306
達成度	100%	100%
前年比		100%

利用者数（キャンプ場のみ）		
	令和6年度	令和7年度
目標・計画	3500	3500
実績値	3398	3666
達成度	97%	105%
前年比		108%

収支状況				
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	計画	24,900,000	26,200,000	26,200,000
	指定管理料	21,600,000	21,600,000	21,600,000
	その他	4,533,490	3,829,494	3,779,652
	繰越			
	合計	26,133,490	25,429,494	25,379,652
	前年比		97%	100%
支出	計画	24,900,000	26,200,000	26,200,000
	人件費	11,484,000	10,274,000	10,439,000
	光熱水費	798,378	817,675	861,024
	修繕費	377,520	336,050	522,079
	広告費	336,920	335,640	335,640
	その他	13,111,562	13,664,554	13,169,541
	合計	26,108,380	25,427,919	25,327,284
	前年比		97%	100%
収支合計		25,110	1,575	52,368
収支合計前年比			6%	3325%

3.管理運営の内容

申請書での計画内容

指定管理者としての基本姿勢に立ち、本来あるスポーツ広場や、オートキャンプ場を更に新たな運動施設や、憩いの場として取り組み「施設利用の活性化」「自然の再生」「利用者の利便性・安全性を第一とした管理」「責任ある管理運営」等の具体的な施策を実行して参ります。

実際に実施した内容

野球場の土が削れて雨が降ると水が溜まる。緩んでいるところがあり危険。と利用者から改善して欲しいと要望がありました。改修工事を行い利用者の利便性、安全性を図りました。藤岡市教育委員会主催の子供会キャンプイベントや、企業の福利厚生の一環としてオートキャンプ場を貸切利用し多数の利用者が来場しました。団体利用の実績が施設の活性化に繋がり、施設の設置目的を果たす管理運営が出来ました。

評価・課題・今後の方針など

利用者要望を踏まえた施設改修により、安全性及び利用環境の向上を図ることができた。また、オートキャンプ場において団体利用を積極的に受け入れた結果、多くの利用者の来場に繋がり、施設の活性化及び設置目的の達成に寄与した。一方で、施設の経年劣化による維持管理上の課題も見受けられるため、引き続き計画的な点検・補修を実施するとともに、利用者ニーズを把握しながら、更なるサービス向上と利用促進に努めていく。

4.セルフモニタリング

＊優良　：協定等の遵守に加えて、ﾌﾟﾗｽｱﾙﾌｧのｻｰﾋﾞｽ提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。
＊妥当　：協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標を達成している。
＊課題あり：協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標をほぼ達成しているが、一部に課題がある。
＊要改善　：協定等の内容に重大な不履行がある、又は非常に不適切な管理運営が見られる。

(1)施設による事業やサービス・利用者満足度の向上について

計画内容	烏川オートキャンプ場、利用者アンケートで最も多いのは、通年営業をして欲しい。と多くの利用者から要望があります。通常4月からの開場を3月から期間を延ばして営業を行います。
実施内容	利用者の要望に応え、期間の延長を行いました。よって、利用者も年々増加しています。利用者の多い週末には、人員を増加し接客対応、安全パトロールを強化し、利用者への声掛け、挨拶、言葉使い等にも配慮し対応を行いました。利用者アンケートの結果によると、管理人がとても親切との回答を多くいただきました。
評価項目	・適正な人員配置　・案内等の対応と接遇　・利用者の安全確保　・苦情等への対応 ・アンケート実施や意見箱設置等　・利用者のニーズを把握　・利用者数　等
評価	妥当：協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	要望の多かった営業期間の延長を実施し、利用者サービスの向上及び利用者数の増加に繋げることができた。また、利用者の多い週末には人員を適切に配置し、接客対応や安全パトロールを強化することで、安全で快適な利用環境の提供に努めた。アンケートにでも高い評価をいただき、利用者満足度の向上が図られたものと考える。

(2)施設の管理について

計画内容	当施設は、昭和57年から開設し年々施設の老朽化が進んでおります。各所の点検とパトロールを週5日行い安全点検と確認を行います。
実施内容	施設の老朽化が進みトイレ、水道、ボイラー等修繕を必要とすることが多々あります。パトロール時に点検を行い、常時対応を行いました。また、日常業務を日報に記録し、定例会議で市と打合せ、報告を行っています。施設にある工作物は、毎年行われている国交省履行検査に伴い、事前に撤去訓練を行い敏速に対応できるよう準備しています。倒木した雑木を、資源廃棄物のリサイクルとして、丸太遊具に利用したり、幹枝を無料提供し薪、着火剤として再利用してもらいました。
評価項目	・建物保守管理　・設備機器安全確認　・管理記録 ・清掃、警備、衛生管理　・省エネ、環境配慮　等
評価	妥当：協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	施設の老朽化に伴う修繕箇所の増加に対し、日常巡回や安全点検により早期発見と迅速な対応に努めた。管理記録の作成や市との定例会議による情報共有を行い、適正な施設管理を実施した。倒木等の発生材については薪等として再利用し、環境負荷の低減にも取り組んだ。今後も巡回点検及び予防保全を継続し、市と連携を図りながら計画的な修繕を行い、安全で快適な利用環境の維持に努めていく。

(3)収支状況について

計画内容	指定管理業務は、期間を通じて計画を立てられるという利点はありますが、予測不可能な計画外の出費を要する場合もあります。出来る限り経費を削減し、効率の良い運営を行います。
実施内容	光熱水費、修繕費、委託費の負担が増加、年々上昇している労務単価及び最低賃金の高騰ではありますが、自社の直営人員を増加し人件費を最低限に抑え、限られた予算の中で対応し大幅な支出を抑えることが出来ました。また施工の合理化、企業努力により昨年度同様、大きな赤字もなく若干の利益計上することが出来ました。
評価項目	・事業経費見直しによる収支改善努力　・利用者増等による収支改善努力 ・指定管理者の経営状況　等
評価	妥当：協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	光熱水費や修繕費、労務単価の上昇など厳しい経営環境ではあったが、直営体制の強化や業務の効率化により経費削減に努め、限られた予算の中で適正な施設運営を行うことができ、大幅な赤字を生じることなく収支の均衡を維持し、安定した管理運営に繋げることができた。今後も経費増加が見込まれることから、更なる業務の効率化と経費節減に努め、健全な収支の維持を図っていく。

(4)総合評価

評価	妥当：協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	利用者の安全確保及び利便性向上を最優先に施設管理を実施するとともに、利用者要望への対応や団体利用の受入れにより施設の活性化を図ることができた。また、日常点検や修繕対応を継続し、適正な維持管理に努めるとともに、経費節減や業務の効率化により安定した管理運営を行うことができた。 一方で、施設の老朽化や物価上昇による維持管理費の増加が課題となっていることから、今後も市と連携しながら計画的な施設管理及び利用促進に努め、利用者サービスの向上と健全な施設運営を推進していく。